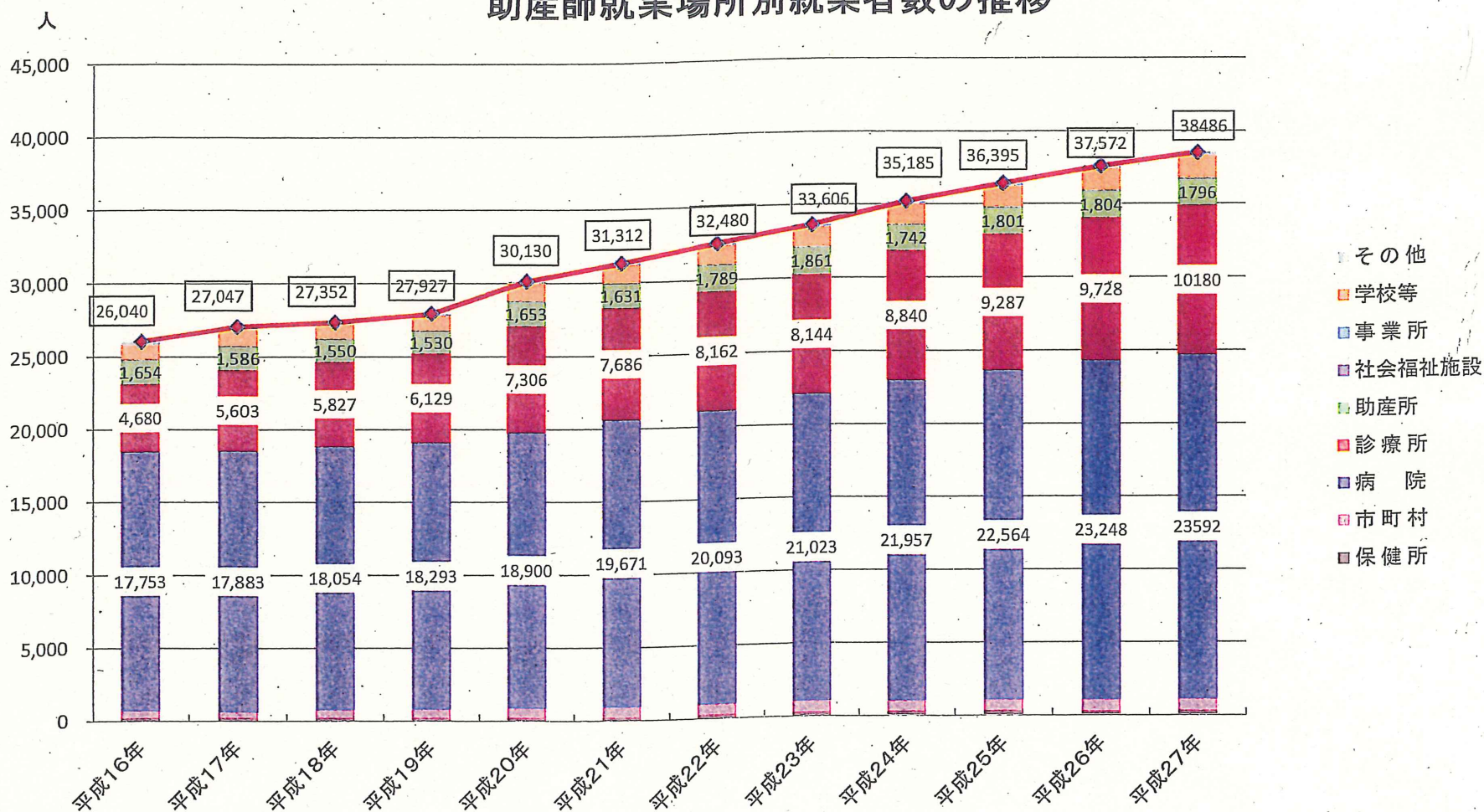


助産師就業場所別就業者数の推移

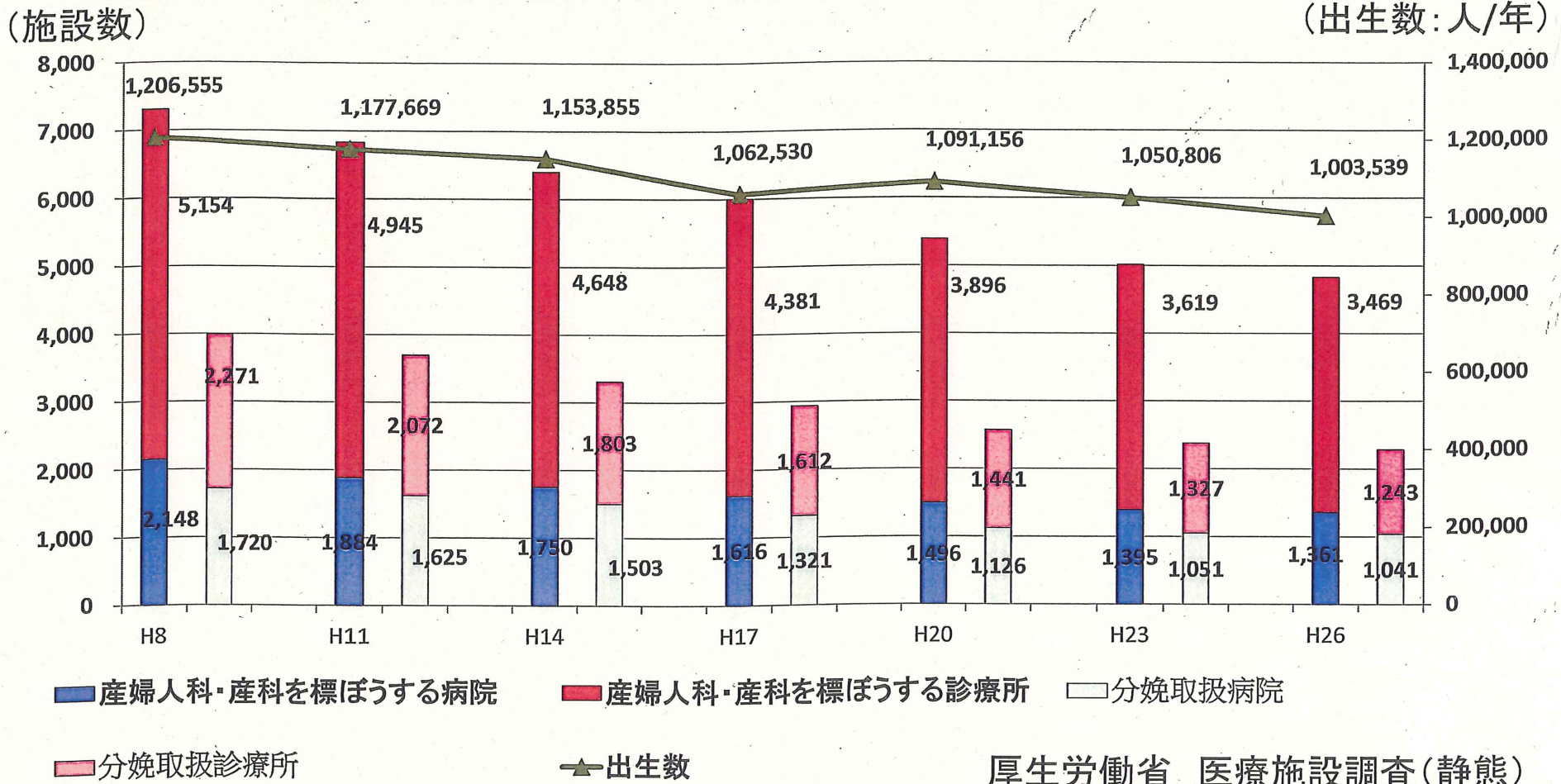
- 就業助産師数は増加しており、診療所においては2倍以上就業者が増加している。
- 就業場所は、約61%が病院、約26%が診療所となっている。

助産師就業場所別就業者数の推移



産婦人科を標榜する医療機関数と 分娩取扱実績医療機関数の推移

- 産婦人科又は産科を標榜していても、実際に分娩を取り扱うとは限らない。
- 出生数は減少しており、併せて分娩を取り扱う医療機関も減少している。
- 診療所において分娩を取り扱っていない比率が高い。



産後ケア事業について

事業目的

○退院直後の母子に対して心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができる支援体制を確保する。

実施主体等

○市町村 (本事業の趣旨を理解し、適切な実施ができる団体に等に事業の全部又は一部の委託が可能)

対象者

○家族等から十分な家事及び育児など援助が受けられない褥婦及び産婦並びにその新生児及び乳児であって、次の(1)又は(2)に該当する者 (1)産後に心身の不調又は育児不安等がある者 (2)その他特に支援が必要と認められる者

事業の概要

○事業内容

退院直後の母子に対して心身のケアや育児のサポート等きめ細かい支援を実施する。(利用期間は原則7日以内)

原則として①及び②を実施、必要に応じて③から⑤を実施。

①褥婦及び新生児に対する保健指導及び授乳指導(乳房マッサージを含む)

②褥婦に対する療養上の世話

④褥婦及び産婦に対する心理的ケアやカウンセリング

③産婦及び乳児に対する保健指導

⑤育児に関する指導や育児サポート等

○実施方法・実施場所等

(1)「宿泊型」 …… 病院、助産所等の空きベッドの活用等により、宿泊による休養の機会の提供等を実施。
(原則として、利用者の居室、カウンセリング室、乳児保育等を有する施設)

(2)「デイサービス型」 …… 個別・集団で支援を行える施設において、日中、来所した利用者に対し実施。

(3)「アウトリーチ型」 …… 実施担当者が利用者の自宅に赴き実施。

○実施担当者

事業内容に応じて助産師、保健師又は看護師等の担当者を配置。

(宿泊型を行う場合には、24時間体制で1名以上の助産師、保健師又は看護師の配置が条件)

○予算額等 29年度予算 2,326百万円

(29'基準額 1市町村24,829千円)(補助率 国1/2、市町村1/2)(利用料については、市町村が利用者の所得等に応じて徴収)

(平成26年度は、妊娠・出産包括支援モデル事業の一部として事業開始。平成27年度は61市町村において実施)

産後ケア室 富山市直営へ

富山市立総曲輪小跡地に官民一体で整備した「総曲輪しごとセンター」に、「市まちなか総合ケアセンター」が完成し、報道向けの内覧会が22日開かれた。産後ケア応援室、ことも発達支援室などがあつ、4月中に順次オープンする。

同センターは、3階建てで、関連の建設費は約11億5千万円。富山市民を主な利用対象者としている。

産後ケア応援室は、全国初の自治体直営の産後ケア施設。助産師が常駐し、出産後間もない母親の心身のケアや育児サポートを担う。シヤワールームの付いた個室が1部屋あり、出産退院後4カ月程度まで子どもを預けて宿泊や短時間の休憩をしたり、育児相談をしたりできる。

ことも発達支援室は、心身の発達の遅れが気になる子どもを遊ばせたり、相談したりできる。熱を出した未成年児を一時的に預けられる

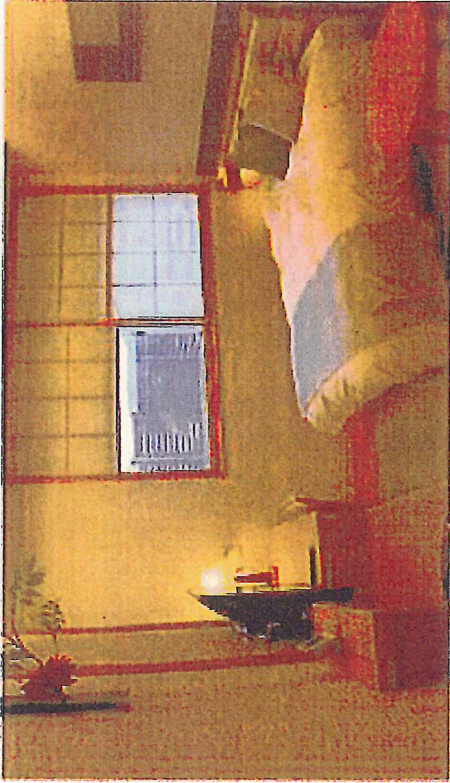
総曲輪小跡地の総合施設 来月オープン

病児保育室もある。産後ケア応援室と病児保育室は、予約や事前登録が必要。

しごとセンターは敷地約1万平方メートル、同センターのほか、4月1日開業の民間のスポーツジム



①富山市立総曲輪小跡地にできた市まちなか総合ケアセンター②「産後ケア応援室」に設けられた、出産後の母親が休んだり宿泊したりできる部屋。和のこくりで、窓から中庭が見える③富山市総曲輪4丁目



や看護学校、カフェなどが入る。3月26日午後1時から落成式があり、午後2時〜5時半には一般開放される。富山国際会議場（富山市大手町）では、午後2時10分から日本総合研究所の薬谷浩介、主席研究員の記念講演、午後3時20分から森雅彦市長ら5人の対談がある。

（富田真梨）

出典：朝日新聞 2017年3月23日付